

特別広告企画

ESGリスクマネジメントとしての
人権デューデリジェンスの実践（仮）



対象企業／ソリューション

- ・ 人権DD支援サービス
- ・ ESGリスク管理コンサルティング
- ・ 人権DD研修サービス
- ・ その他関連サービス



※表紙イメージ
（実際とは異なります）

■ 企画趣旨

サステナブル経営において最重要アジェンダである「人権DD」について、 企業経営層をはじめ経営企画やESG関連部門の意思決定層に訴求いたします

2011年に国連で「ビジネスと人権に関する指導原則」が採択されて以降、欧米を中心として人権尊重の取り組みを企業に求める法規制が広がっています。日本でも国際規範に基づき、2020年に「ビジネスと人権に関する行動計画」が、2022年9月13日には「責任あるサプライチェーン等における人権尊重のためのガイドライン」が発表され、企業規模や業種、組織構成、事業活動に関係なく「全ての企業」を対象として、**人権方針の策定と人権デューデリジェンス（DD）の実施、救済の実施（または救済メカニズムの構築）**が求められるようになりました。

また、2021年6月に改訂されたコーポレートガバナンス・コードには、「人権の尊重」という文言が織り込まれ、プライム市場に上場する企業の取締役会に対しては、中長期的な企業価値向上の観点に基づき**「人権の尊重」を経営の重要課題**と認識したうえで、積極的かつ能動的に取り組むことが要請されています。企業が直接関わるステークホルダーだけでなく、取引先の従業員や地域住民、自社製品のユーザーの先にある社会など、サプライチェーン上で生じる人権侵害に間接的に加担するリスクも考慮することが必要なのです。特に機関投資家は、**企業価値の毀損に繋がるリスク**として、その状況を問題視しています。

しかし、2021年に実施した経産省の調査によると、対象となる上場企業のうち人権方針を策定している企業は69%、人権DDを実施している企業は52%にとどまっており、実施していない理由の32%は「実施方法が分からない」という結果となりました（経産省「日本企業のサプライチェーンにおける人権に関する取組状況のアンケート調査」）。日本企業の人権への取り組みは着実に進んでいるものの、国際的に見れば評価はまだ低く、認識と対策は不十分なのです。

そこで、DIAMONDハーバード・ビジネス・レビュー（DHBR）、DHBRオンラインでは、2023年4月号（3月10日発売）の編集特集「**企業の価値観を問い直す**」と連動する形で、

「**ESGリスクマネジメントとしての人権デューデリジェンスの実践**」と題した
広告企画を実施いたします。人権DD支援や人権ビジネスにおけるコンサルティングサービスなど、貴社の豊富な知見やソリューションを訴求いただくことが可能です。



DIAMONDハーバード・ ビジネス・レビュー

米国以外では世界でも最も早く1976年に創刊され、2021年に45周年を迎えました。

創刊以来、グローバル・リーダーを目指す人のための日本で唯一のマネジメント誌として高い評価を受けており、最近では起業家やベンチャー経営者など若手のビジネスリーダーからも絶大な支持を得ています。

■ 2023年4月号（3月10日発売）編集特集内容

第一特集：企業の価値観を問い直す（仮）

【企画趣旨】

いま、企業戦略の原動力となる「価値観」の再評価が迫られている。企業は自分たちの存在意義や、何を目指しているのかを明確にする必要がある。それには、企業だけでなく、従業員個人の価値観をよりよく理解し、自社の価値観と従業員の価値観を一致させなければならない。価値観の持つ重要性を説き、従業員と価値観を一致させるための方法論を紹介する。

【HBR論文】

自社のバリューを最大限に活用する方法

ポール・イングラム（コロンビア・ビジネススクール 教授）

“How To Make the Most of Your Values,” HBR, November-December 2022.

戦略論の政治学

ロジャー・マーティン（元トロント大学 ロットマン・スクール・オブ・マネジメント 学長）

マーティン・リーブス（ボストン コンサルティング グループ ヘンダーソン研究所 所長）

“Navigating The New Politics of Strategy,” HBR, November-December 2022.

会社の過去と未来を結び付ける方法

ランジェイ・グラティ（ハーバード・ビジネス・スクール 教授）

“How Your Company's Past Can Drive Its Future,” HBR, November-December 2022.

【日本オリジナル】

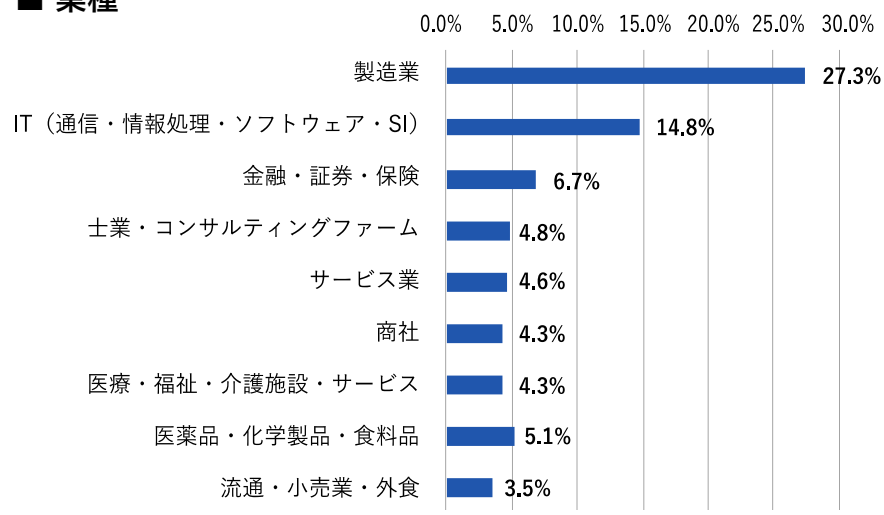
未定

* コンテンツ内容、取材対象は変更になる可能性があります。

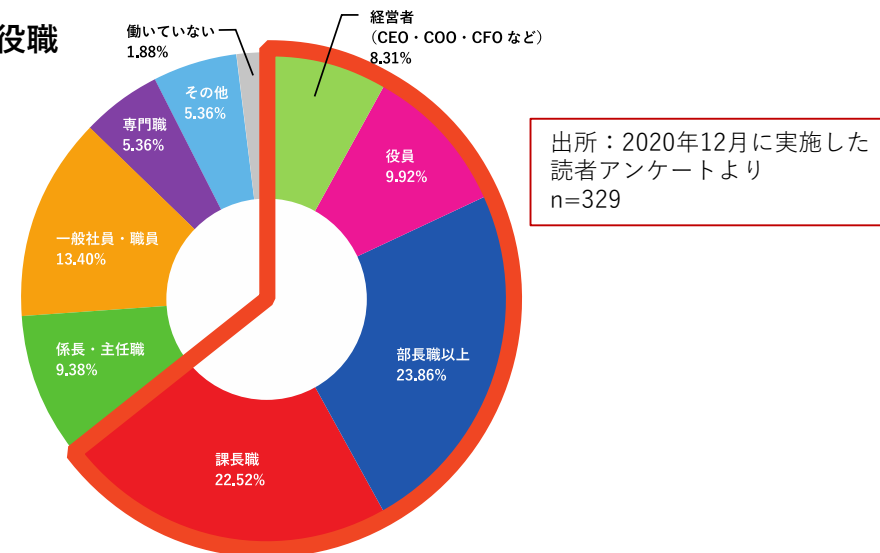
■DHBR/DHBRオンライン会員読者属性①

製造業を中心に大手企業の経営層、経営の中枢を担う部門の意思決定者が購読

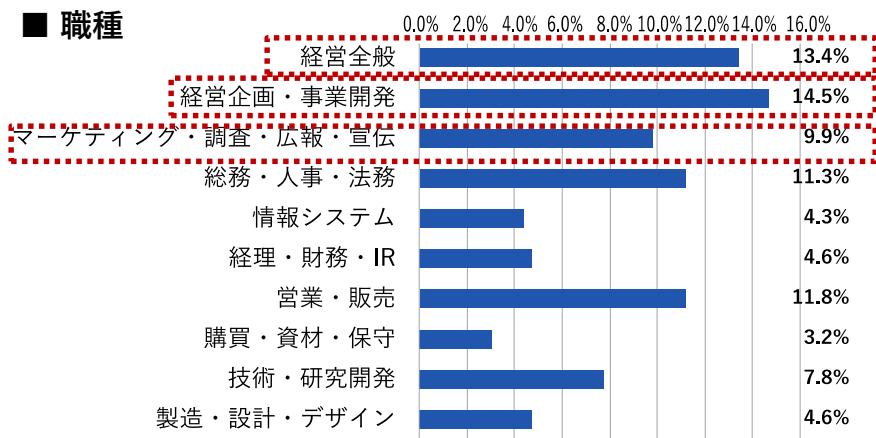
■ 業種



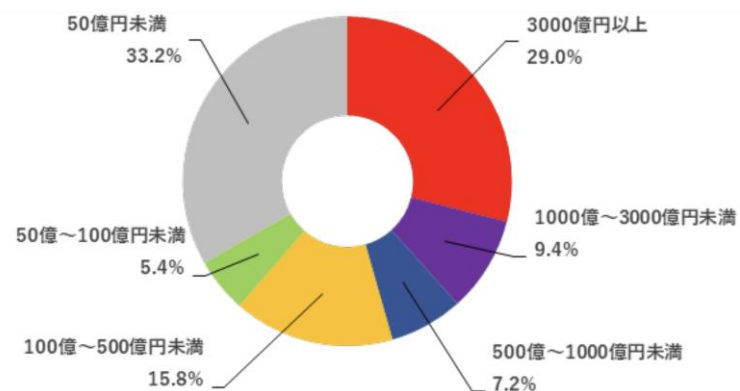
■ 役職



■ 職種



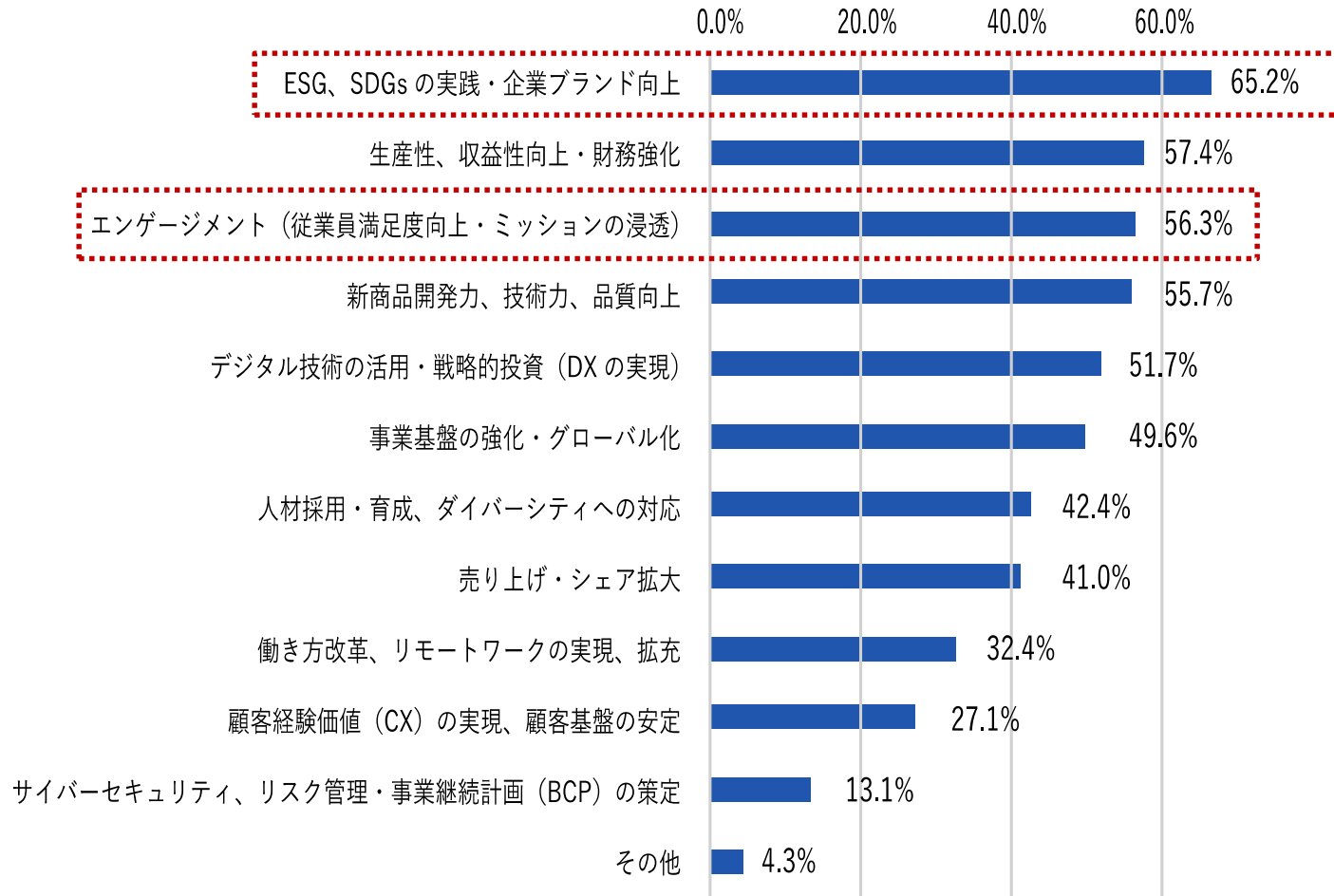
■ 勤務先の売上規模



■DHBR／DHBRオンライン会員読者属性②

「ESG、SDGsの実践」「エンゲージメント」に課題があると答えた読者が半数以上

■ 自社が抱えている経営課題（複数回答可）



■DHBR 誌面展開イメージ

[総論記事]

人権DD支援に詳しいアカデミア、専門家にインタビュー。

[各論記事（広告タイアップ）]

広告主様各社へ取材を行い、独自の視点で貴社サービスの特長や強みをタイアップ記事としてまとめます。

[ページ構成]

編集特集につづいて広告企画を展開いたします。

広告企画：タイアップ

広告企画：総論

編集特集

企業の価値観を
問い直す
(仮)
論文

※協賛企業が2社の場合の展開例

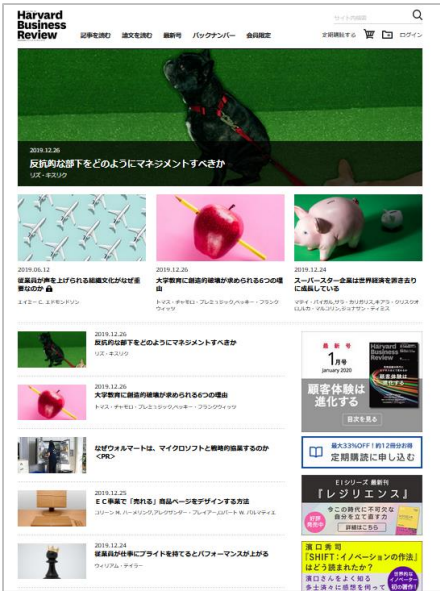
<備考>

- ※1社ご参画の場合、総論はつかず、扉1Pのみとなります。
- ※2社ご参画の場合は、扉はつかず、総論2Pのみとなります。
- ※3社以上ご参画の場合は、扉+総論2Pの掲載となります。

■DHBRオンライン展開イメージ

DHBRオンライントップ、ダイヤモンド・オンライン、メールマガジンなどから、人権DDの取り組みに関心が高い読者をタイアップページへ誘導

DHBRオンライントップ



オンラインタイアップページ



広告主様サイト



※掲載終了後に掲載レポートを提出



<https://dhbr.diamond.jp/>



転載

■出稿特典（ダイヤモンド クォーターリーへの抜刷冊子同梱）

DHBRに掲載した誌面（企画総論+ご参画企業様タイアップ記事）の抜刷冊子として作成し、ダイヤモンド クォーターリー（DQ）※の読者（東証プライム市場へ上場する企業+売上高400億円以上の企業の管理・コーポレート部門の役員5,000名）に対して冊子を同梱し、バイネーム（個人名宛）で直送します。

※DQの詳細は媒体資料（下記URL）を参照ください。

https://adinfo.diamond.jp/wp-content/uploads/dq_document.pdf

※DQへの同梱は2023年春号（3月末発行号）を予定しています。

< DHBR抜刷冊子 >



< DQ >



●DHBR抜刷冊子概要

ページ数：4色8ページ～

※抜刷冊子はダイヤモンド社にて作成します。また総ページ数は参画企業数によって変動します。

※ご参画企業数が1社の場合は、タイアップ記事の抜刷は作成せず、ご参画企業がお持ちの冊子・パンフレットなどをご提供いただき、同梱いたします。

※参画企業様個別の抜刷冊子をご希望の場合は、別途費用が必要となります。

●DQ同梱概要

掲載号数：2023年春号(3月27日発刊予定)

同梱部数：5,000名（部） ※雑誌全体の発行部数は21,000部です。

役職：代表取締役（社長、会長）、CxO、取締役、執行役員
部署：管理部門、コーポレート部門（経営企画、財務、法務、人事、社長室、法務、広報、CSR・IR、リスク・内部統制、コンプライアンス部門など）

■企画料金（誌面／オンライン）／オプション料金

■DHBR本誌

●中面4色2段タイアップ

※タイアップ仕様：2,000-2,500字程度、写真、画像2～3点程度

2,500,000円（税別）

※タイアップ掲載費用+企画冊子作成（5,000部）+DQへの同梱費用

●4色4段タイアップ

※タイアップ仕様：4,000-5,000字程度、写真、画像3～4点程度

4,500,000円（税別）

※タイアップ掲載費用+企画冊子作成（5,000部）+DQへの同梱費用

■DHBRオンライン

●雑誌2段タイアップ転載（2,500PV保証）

700,000円（税別）

※雑誌料金にアドオン。タイアップ仕様：雑誌に準拠

●雑誌4段タイアップ転載（6,000PV保証）

1,400,000円（税別）

※雑誌料金にアドオン。タイアップ仕様：雑誌に準拠

■抜刷サービス（オプション）

●4色4段×1,000部～

350,000円～（税別）

※1,000部以上ご希望の場合はお問合せ下さい。



※表紙イメージ

●オンライン単独タイアップ

10,000PV保証 2,500,000円（税別）

※タイアップ仕様：2,000-2,500字程度、写真、画像2～3点程度

※抜き刷りサービスは付帯しません。

■ 締切／お問い合わせ

[締切]

タイアップ：申込締切 **2022年12月23日（金）**
純広告：申込締切 **2023年2月10日（金）**

【お問い合わせ】

株式会社ダイヤモンド社 ビジネスメディア局
ソリューション営業部 寺田・鈴木博之・鶴巻・川地
〒150-8409東京都渋谷区神宮前6-12-17
TEL:03-5778-7220 FAX:03-5464-0783
Mail:web_ad@diamond.co.jp